

PAMS

フィッシング詐欺を防げ！

学習駆動コースコンテンツゼミ

PAMS

端末の通知内容から 検出

各サービスにごとに
開発をする必要がない

SNSのフィッシング
を一掃できる!!!

PAMSの主な機能



フィッシング検出

APIサーバーに内容が
フィッシングであるかを
問い合わせる



フィッシング報告

フィッシングメッセージで
あることを報告し
開かないように通告する



ユーザー報告

AIで検知しきれなかった
メッセージをユーザーが
通報できる機能

フィッシング 検出

通知を検出したと同時に
AIモデルが置かれているサーバー
に送信し、フィッシングであるかを
判断します。

フィッシング 報告

サーバーに送信した通知内容が
フィッシングであると認定されると
ユーザーに警告通知を発信します。

これが誤検知である場合は
ユーザーの報告機能を使って
誤検知報告もできます。

ユーザー 報告機能

AIモデルが検知できなかった
フィッシングメッセージを通報すると
スパムメッセージのデータベースに
登録され月1のペースでAIが
更新されます。

逆に誤検知である場合も
この機能を使って報告できます

フィッシング件数

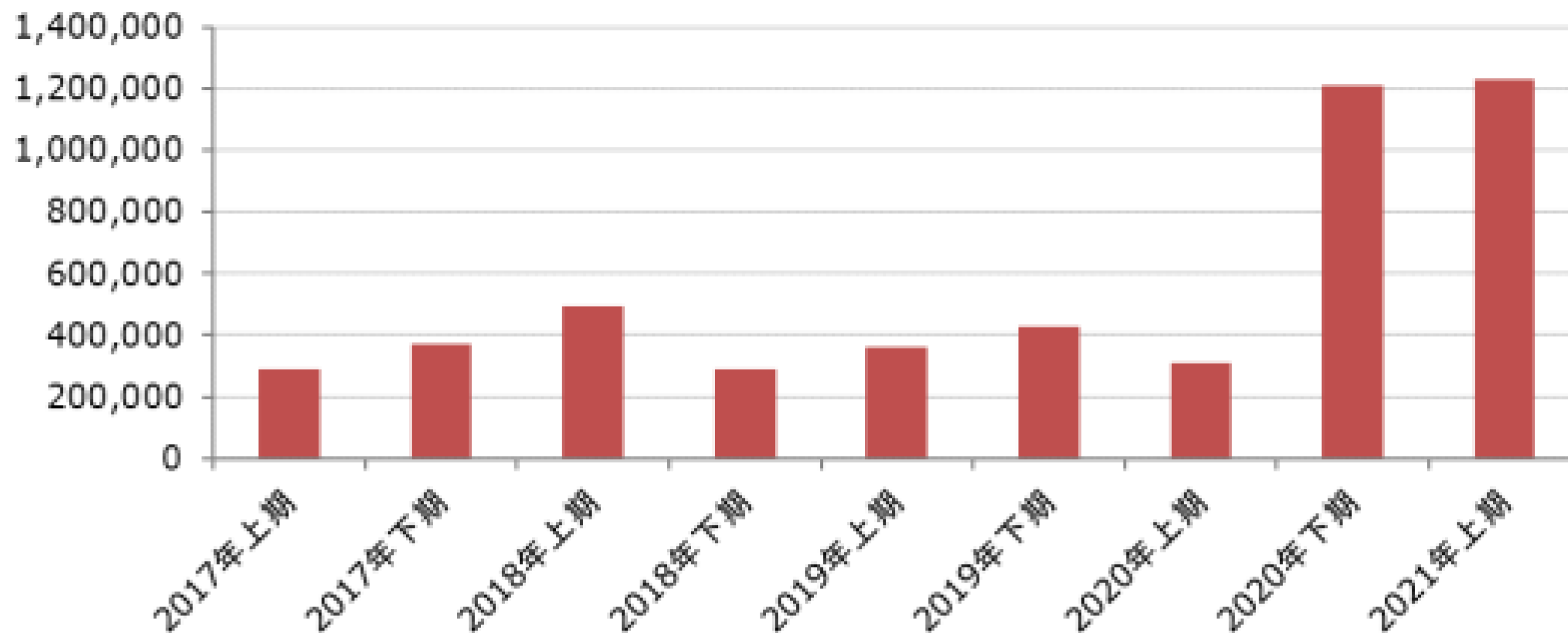


図 1-7 フィッシングサイトの件数 (APWG) ⁸

他のアプリでも
同様のことができる

**WEBのリクエストを
送る時に検査する**

SNSで来る
フィッシング
メッセージには弱い

狙われていているのは
SNSアカウントだけ
ではない

デジタル給与の解禁

乗っ取りを防ぐ
アプリケーションが
必要である

開発

PAMS

開発環境

アプリ情報

使用言語：kotlin

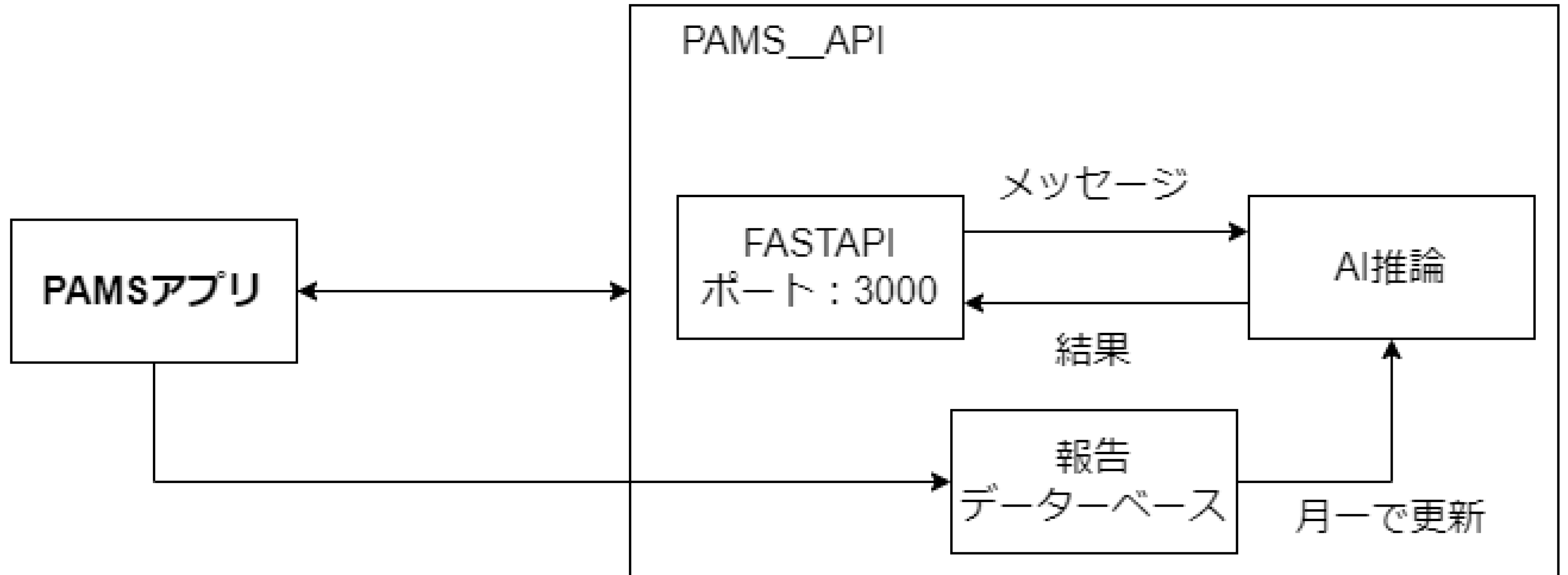
AI-API部分：FAST-API、sklaren

サーバー環境

さくらVPSの4CORE—4GBの

開発・APIサーバー

仕組み



セキユリテイ

セキュリティ

開発・APIサーバーすべてに
cloudflare access tunnel
を適用

サーバーアクセス前に
二要素認証

サーバーアクセス後に
通常認証

セキュリティ

アクセスログは厳重に管理

通知の内容が
流出することがないように
処理終了時点でnullへ

デモ

ベータ版配布中！！

**TYPETALKのPAMSチャンネルから
ダウンロードできます！**

開発途中

**kotlinで
書いてると説明したが**

元々は
reactnative
だった

reactnativeでは
通知を読み取るために
追加モジュールが必要

ネット上で調べて
npmから
インストールした

全部完成（？）

外部サーバーに通知を
送っている可能性が

PAMS配信停止

結局は安全な
モデルであった

jsよりネイティブで
書いたほうが早い

一から書いた方が
早いし安全だし**楽しい**

重要↑

ありがとうございました